

平成 27 年度南国市教育委員会の自己点検・評価シート

自己点検・評価について

教育委員会制度は、首長から独立した合議制の教育委員会が決定する教育行政に関する基本的方針のもと、教育長及び事務局が広範かつ専門的な具体の教育行政事務を執行するものです。

このため、事前に教育委員会が立てた基本方針にそって具体的な教育行政が執行されているかどうかについて、教育委員会自らが事後にチェックする必要性が高いものと考えられます。このようなことから、平成 19 年 6 月に公布された、地教行法の一部改正において、教育委員会の行政の執行状況について、点検・評価を実施することが義務づけられました（地教行法第 27 条）。

また、この点検・評価は、教育行政の基本的な方針の策定等と同様に、教育長に委任せず教育委員会が管理・執行しなければならない事務として位置づけられました（地教行法第 26 条の 2）。

法の趣旨に則り、教育行政の透明性をさらに高めることができるよう、平成 20 年度から南国市教育委員会の自己点検・評価を実施し、公表を行っています。

なお、平成 22 年度から教育委員会事務局に幼保支援課が新設され、保育所(園)についても所管しています。

平成 28 年 2 月

南国市教育委員会

○評価の見方について

教育委員会にとって注目すべき課題を見つけつつ評価をしていくという趣旨で、「小項目」について3段階又は4段階のマトリックスで評価を行いました。

マトリックス評価の例を下に示していますが、「教育委員会の活動及び管理・執行する事務」については(例1)のとおり、「重要度」(横軸)と「実現度」(縦軸)の3段階のマトリックス評価を行っています。①は、「重要だが、実現度が低いもの」であり、「特に注目する課題」ととらえることができます。(色の濃いセルほど注目する課題といえます。)

また、「教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務」の項目では、南国市事務事業評価に則って(例2)のとおり「重要度」(横軸)と「成果度」(縦軸)の4段階のマトリックス評価を行っています。

なお、例3に示しているとおり必要に応じて評価・点検欄に事業内容や特記事項等を記入しています。

(例1)

↑

実現度

重要度 →

実現度：3段階（「実現できた」、「やや実現できた」、「実現できなかった」）

重要度：3段階（「重要」、「やや重要」、「やや重要でない」）

(例2)

↑

成果度

重要度 →

成果度：4段階（「成果は高い」、「成果はやや高い」、「成果はやや低い」、「成果は低い」）

重要度：4段階（「重要度は高い」、「重要度はやや高い」、「重要度はやや低い」、「重要度は低い」）

(例3)

中項目	小項目	点検・評価	
③子どもの心をたかやす食育の充実	食育フォーラム	成果度↑	
			●
	→重要度	02月14日にグレース浜すしにて開催。000名の参加があった。 ○お弁当の絵コンテストには、0000枚の応募があり、00点の表彰を行った。 ○講演会は「“弁当の日”がやってきた」（講師：00中学校0000氏）、パネルフォーラムは「食の自立をはぐくむお弁当づくり」をテーマとし行った。 ○南国市の食育の推進につながる講演及びパネルフォーラムの実施ができた。	

1 教育委員会の活動

中項目	小項目	点検・評価											
(1) 教育委員会の会議の運営改善	①教育委員会会議の開催回数	<table border="1"> <tr><td></td><td></td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </table>			●							○定例会を11回、臨時会を3回開催した。(平成28年2月16日現在)	
			●										
②教育委員会会議の運営上の工夫	<table border="1"> <tr><td></td><td></td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </table>			●							○議案・資料を事前に確認し、積極的な意見交換を行った。		
		●											
(2) 教育委員会と事務局との連携	○教育委員会と事務局との連携	<table border="1"> <tr><td></td><td></td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </table>			●							○定例会での情報・意見交換会の他、適宜情報伝達を行った。	
		●											
(3) 教育委員の自己研鑽	○研修会への参加状況	<table border="1"> <tr><td></td><td></td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </table>			●							<p>○土長南国地教連の主催する研修会(7/3講師:トレーナーズスクエア株式会社 岩崎由純氏、11/20視察:本山町立嶺北中学校、2/5 講師:大阪成蹊大学 園田雅春氏)に参加し、教育事情に関する情報収集を行った。</p> <p>○高知県市町村教育委員会連合会及び県教育委員会の主催する研修会(10/16講師:香南市立赤岡小学校長 岡西博文氏、土佐町社会福祉協議会事務局長 山首尚子氏、1/15講師:大阪大学大学院教授 小野田正利氏、2/12講師:トレーナーズスクエア株式会社 岩崎由純氏)に参加し、教育事情に関する情報収集を行った。</p>	
		●											
(4) 学校及び教育施設に対する支援・条件整備	①学校訪問等	<table border="1"> <tr><td></td><td></td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </table>			●							<p>○教育委員による管内保育所(園)・幼稚園及び小中学校の訪問期間:5月1日(金)~5月29日(金)</p> <p>【訪問内容】所長・園長・学校長の学校経営方針(主に学力向上・生徒指導)の確認及び授業参観による教職員ならびに幼児・児童生徒の実態把握等。</p> <p>○運動会・文化祭・研究発表会等に参加し、教職員ならびに幼児・児童生徒の実態把握や成果や課題の把握に努めた。</p>	
			●										
②所管施設の訪問等	<table border="1"> <tr><td></td><td></td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </table>			●							<p>○稲生保育園、明見保育所、十市保育園、里保育所、たちばな幼稚園の訪問を行い所属長の経営方針の確認及び職員ならびに幼児の実態把握等を行った。</p> <p>○南国市立スポーツセンター等の所管施設で開催させる各種行事等に参加するとともに、施設の状況や利用状況について確認を行った。</p>		
		●											

2 教育委員会が管理・執行する事務

中項目	点検・評価											
(1) 委員会の行政重点目標の設定に関すること	実現度 <table border="1" style="width: 100%; height: 100%;"> <tr><td></td><td></td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </table> →重要度			●							○年度当初に教育行政方針を決定し、南国市教育研究大会にて全教職員に方針及び趣旨を伝え、周知徹底を図った。	
		●										
(2) 学校その他の教育機関の設置及び廃止に関すること	実現度 <table border="1" style="width: 100%; height: 100%;"> <tr><td>●</td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </table> →重要度	●									○平成27年度はなかった。	
●												
(3) 教科用図書の採択方針に関すること	実現度 <table border="1" style="width: 100%; height: 100%;"> <tr><td></td><td></td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </table> →重要度			●							○平成27年度はH28年度中学校使用の教科用図書採択を行った。 ・南国地区中学校教科用図書調査研究委員会開催（6/8、7/7）。 （調査研究委員 南国市小中学校教職員 計29名） ・教科用図書展示会開始：南国市立教育研究所（6/19～8/28） 南国市立図書館（8/1～28） ・南国地区中学校教科用図書採択協議会開催（7/23） （教育委員会事務局、南国市学校教職員、識見を有する者、保護者代表、計10名） ・南国市教育委員会中学校教科用図書採択会議開催（8/5）	
		●										
(4) 研究員及び内地留学生の選考に関すること	実現度 <table border="1" style="width: 100%; height: 100%;"> <tr><td></td><td></td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </table> →重要度			●							○南国市立教育研究に専任主事1名（香長中学校より）を、市教委の研究方針と照らし検討、人選し、新たに配置した。 ○教職員育成のための内地留学生2名（高知大学と鳴門教育大学）を派遣した。 ○県外交流の一貫として福井県に中学校教員1名を派遣した。	
		●										
(5) 事務局及び学校その他の教育機関の職員の任免その他の人事に関すること	実現度 <table border="1" style="width: 100%; height: 100%;"> <tr><td></td><td></td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </table> →重要度			●							○南国市立小中学校主任の承認（4月）。 ○特別支援教育支援員22名を幼小中学校14校に配置した。 ○図書館支援員8名を小中学校14校に配置した。 ○ICT支援員2名を小学校2校に配置した。 ○学力向上スーパーバイザー（国語・算数・数学・理科・外国語）5名を学校に配置した。	
		●										
(6) 教職員の異動方針に関すること	実現度 <table border="1" style="width: 100%; height: 100%;"> <tr><td></td><td></td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </table> →重要度			●							○高知県教育委員会の異動方針に基づき、学力向上及び特色ある学校づくりに向けた人材配置に努めた。 ○平成28年度の各校の教員人事について、各学校長とヒアリングを実施し、学校長の意向を尊重した人事を検討した。	
		●										

<p>(7) 学校その他の教育施設の長期にわたる目的外使用に関すること</p>		<p>○鳶ヶ池中学校学校林地内における、占用許可及び樹木伐採許可。 (申請者：四国電力株式会社 占有場所：香美市土佐山田町北滝本 占有物件：電柱6本、支線8本 占有期間：平成24年9月30日～平成29年9月30日まで)</p>
<p>(8) 委員会の附属機関の委員の任免に関すること</p>		<p>○南国市立公民館長の委嘱（4月委嘱・任命 任期2年） ○南国市衛生委員会委員の委嘱・任命（4月委嘱・任命 任期1年） ○南国市少年育成センター補導委員の委嘱（4月委嘱 任期2年） ○南国市立スポーツ施設審議会委員の委嘱（6月委嘱 任期2年） ○南国市立スポーツ推進審議会委員の委嘱（6月委嘱 任期2年） ○南国市社会教育委員の委嘱・任命（6月委嘱・任命 任期2年） ○南国市立少年育成センター運営委員の委嘱（6月委嘱 任期1年） ○南国市立図書館協議会委員の委嘱（9月委嘱 任期1年） ○南国市立大篠小学校及び周辺校の児童数に係る諮問会議委員の委嘱・任命（7月委嘱任期1年） ○南国市いじめ問題調査専門委員会委員の委嘱・任命について（9月）</p>
<p>(9) 教育予算その他議会の議決を経るべき議案について意見を申し出ること</p>		<p>○平成28年度当初予算編成方針についての確認を行った。（11月）</p>
<p>(10) 社会教育法(昭和24年法律第207号)第40条の規定による公民館の事業又は行為の停止に関すること</p>		<p>○平成27年度はなかった。</p>
<p>(11) 学齢児童生徒の就学すべき学校の区域を設定し、又はこれを変更すること</p>		<p>○平成27年度はなかった。</p>
<p>(12) 教育委員会規則の制定又は改廃を行うこと</p>		<p>○南国市幼稚園管理規則の変更について（10月） ○南国市公立学校通学区審議会規則の一部改正について（12月） ○南国市教育委員会公告式規則の一部改正について（12月） ○南国市教育委員会会議規則の一部改正について（12月） ○南国市教育委員会傍聴人規則の一部改正について（12月） ○南国市教育委員会事務局処務規程の一部改正について（12月）</p>

3 教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務

(1) 就学前の保育・教育、学校教育に関すること

中項目	小項目	点検・評価																
①市民に信頼される開かれた保育所・保育園・幼稚園・学校経営の推進	幼稚園、保育所・保育園行事	<table border="1"> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>→重要度</p>								●								
				●														
開かれた学校づくり推進委員会	<table border="1"> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>→重要度</p>								●									
			●															
学校運営協議会	<table border="1"> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>→重要度</p>								●									
			●															
学校評価	<table border="1"> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>→重要度</p>								●									
			●															
②学力の向上等を図る保育・教育の充実	保幼小連絡協議会	<table border="1"> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>→重要度</p>								●								
			●															

○夕涼み会、おじいちゃん・おばあちゃんの日の集い等、幼稚園、保育所・保育園で実施。
○地域との積極的な交流を図ることにより、地域に愛される幼稚園、保育所（園）作りを推進した。

○各校・園では、開かれた学校づくり推進委員会を設置し、地域に開かれた学校づくりを推進。
○2月に活動の集約を行い、3月には「南国市各幼小中学校（園）研究のあゆみ」に掲載。

○平成19年度から南国市立奈路小学校を、平成25年度から南国市立白木谷小学校をコミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）として指定。
○目的：学校運営に保護者・地域住民等が一定の権限及び責任を持って参画をする。学校・家庭及び地域社会がそれぞれの役割を果たしながら相互に連携し、一体となった取組を推進することによって、特色のある学校・地域としての活性化を図る。
・奈路小学校学校運営協議会 第1回（4/16）、第2回（7/9）、第3回（10/22）、第4回（12/15）、第5回（2/5）。
・白木谷小学校学校運営協議会 第1回（5/14）、第2回（9/10）、第3回（2月予定）

○南国市学校評価ガイドラインを作成し、学校評価の効果的な取組（PDCAサイクルの確立）を推進。
○南国市保幼小連携学力向上推進プランの策定に基づき、中項目に、授業改善、規範意識の育成、家庭学習の定着を必須に設定。

○「いきいきと学び、意欲のある子どもを育てるための保幼小の連携のあり方について」をテーマに開催。
○5月には参加者（79名）を保幼小と小学校の混合グループに分け、「引継シートと使ったの取組」をテーマに幼稚園と小学校の実践報告ならびに事例協議を行った。
○夏期休業中には就学前施設への小学校教員の交流訪問を行い、公開保育を2回行った。
○2月には保幼小研修会として「アプローチカリキュラム」について県教委幼保支援課チーフを講師として招聘し研修会を行う。

<p>南国市幼児教育研究会</p>	<p>成果度 →重要度</p> <table border="1" style="width: 100%; height: 100%;"> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>					●											<p>○計画的に研究・実践を進めるため役員会を開催し、計画を作成したうえで4/15の市教育研究会（全市研）に臨んだ。 ○夏期休業中には会員が、就学前施設への小学校教員の交流訪問を行ったり、学校説明を行ったりした。 ○南国市研究大会（2/3）では、長岡東部保育園の実践発表会を行う。</p>
				●													
<p>放課後子ども教室推進事業 3校 放課後児童健全育成事業 11校</p>	<p>成果度 →重要度</p> <table border="1" style="width: 100%; height: 100%;"> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>					●											<p>○放課後子ども教室においては、今年度から長岡小学校が始め、地域の人材を活用し、農業体験、自然体験等を行い、子ども達の心身の発達に寄与することができた。 ○放課後や週末、長期休みに小学生を対象に勉強やスポーツ活動等を行う放課後児童対策を実施した。</p>
				●													
<p>小中連携学力向上プロジェクト事業 (指定校：管内全小中学校) ※地域アクションプラン補助対象事業</p>	<p>成果度 →重要度</p> <table border="1" style="width: 100%; height: 100%;"> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>					●											<p>○4 中学校ブロックへの研究指定。(平成20年度より取り組み、第3期2年目の年度) ○目的：全国学力・学習状況調査結果及び到達度把握検査結果等の分析を基に、ブロックごとの児童生徒の課題を明らかにして小・中連携による学力向上対策及び不登校対策・児童虐待予防対策を核とした生徒指導の充実を図る。(PDCAサイクルの確立) ○内容 ①小中連携学力向上推進委員会 ②先進モデル校視察研修(10/13・14 東京都) ③学習サポーター・外国語活動支援の派遣 ④実践交流会(1/6) 等 ○南国市保幼小中連携学力向上推進プランを中心に、第3期2年目(平成26～28年度)の取組について一定の成果が見られた。 ○全教職員研修として、鷲ヶ池中・北陵中ブロックの実践報告と、子ども達のやる気を引き出すペップトークに関する研修を実施できた。</p>
				●													
<p>教育課程拠点校指定事業 (県指定校：大篠小) ※平成25～27年度県指定事業 2期目</p>	<p>成果度 →重要度</p> <table border="1" style="width: 100%; height: 100%;"> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>					●											<p>○目的：小学校新学習指導要領に則した算数の教育課程の編成や、実施、評価についての先導的な役割を担う学校づくりの推進。 ○研究内容 ①算数科の指導方法の工夫改善(授業づくり、教材研究、授業評価の活用) ②学習習慣の確立と学力定着を補完する取組の研究 ③各種学力調査・学力向上の取組における結果分析資料づくり ④11/27(金) 大篠小学校教育課程拠点校指定校事業発表会開催。</p>
				●													

<p>ことばの力育成プロジェクト事業 (指定校：香長中)</p> <p>※平成 25～27 年度県指定事業</p>	<p>成果度 ↑</p> <table border="1" data-bbox="882 73 1032 240"> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>→重要度</p>								●									<p>○目的：全国学力・学習状況調査のB（活用）問題等に求められている言語能力を高め、児童生徒の思考力や表現力を育成し、コミュニケーション能力や豊かな情緒・感性をもった児童生徒を育成する。</p> <p>○研究内容</p> <p>①学習シートの効果的な利用と言語活動（香長型授業を基盤とした、思考・言語化・意見交流の指導）の充実を図り、工夫して適切に表現する態度と言語技術を育てる。 国語学習シートは年間 15 枚以上活用する。</p> <p>②図書館や新聞の活用を通して、主体的に思考し、表現する力を育てる。</p> <p>③学校新聞づくりを通して、言語能力を高める。</p> <p>④学校経営計画に基づき、到達目標や取組目標を設定し、目標を達成させるための授業改善の取組を進める。年間 3 回以上の全校授業研を行い、授業スタンダードに基づいた授業公開を行う。（全校授業研 年 3 回 実施）</p> <p>⑤香長型スタンダードの確立とそれに基づいた授業実践。11/16（月）ことばの力育成プロジェクト推進事業研究発表会</p>
			●															
<p>全国学力・学習状況調査 到達度把握・授業評価システム推進事業</p>	<p>成果度 ↑</p> <table border="1" data-bbox="882 759 1032 927"> <tr><td></td><td></td><td></td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>→重要度</p>				●													<p>○全国学力・学習状況調査（4月21日実施）調査対象：市内全小学6年生、中学3年生。</p> <p>○到達度把握調査（4月と12月～1月に実施）分析結果の報告会を実施。</p> <p>○到達度把握調査結果で課題の大きかった学校は、年度末にも到達度把握調査を実施。</p> <p>○各校、全国学力・学習状況調査の分析結果等を踏まえた今後の取組について、指導主事が学校訪問をし、1月の高知県学力定着状況調査に向けての具体的なアドバイスを行った。</p>
			●															
<p>英語教育強化地域拠点事業 (指定校：香南中学校ブロック)</p> <p>※平成 26～28 年度文部科学省指定事業</p>	<p>成果度 ↑</p> <table border="1" data-bbox="882 1062 1032 1230"> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>→重要度</p>								●									<p>○香南中ブロック3校（香南中・日章小・大湊小）研究指定。</p> <p>○内容：小学校第2学年で週1コマの外国語活動を実施。第4学年で週2コマの英語科の授業を実施し、教科としての「英語科」を新設し、学習内容の系統性、指導方法の継続性及び「読む・書く」指導の段階的な導入をさらに研究することで、小中校の滑らかな接続と発達段階に応じた育成を図る。平成27年度からは、小学校第1学年で週1コマの外国語活動を実施。</p> <p>○主な取組</p> <p>①児童生徒・教職員への意識調査（年2回）・児童英検（1/21）・英語検定の実施（年2回）。</p> <p>②先進校視察研修 ①広島県広島市立井口中学校（10/16） ②徳島県鳴門市立林崎小学校研究発表会参加（11/26）</p> <p>③公開授業（年8回）○高知西高校の英語教員が3校でそれぞれ授業を実施。</p>
			●															

<p>人権教育研究推進事業 (指定校：大湊小) ※平成26～27年度文部科学省指定事業</p>	<p>成果度 →重要度</p> <table border="1" style="width: 100%; height: 100%;"> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>										●											<p>○調査研究テーマ：自他の良さや大切さを実感し、みんなと意欲的にかんばる子どもを育てる(すきだよ じぶん みんな 大湊)等で児童とテーマを共有する。 ○研究の柱 ①自尊感情の育成 ②人間関係づくりの推進 ③地域学習の実施 ○主な取組 ①アンケート(児童、保護者、教職員)及び分析(年2回)を実施。 ②校内研修(年2回)7/3、1/22 両日とも、大阪成蹊大学 園田 雅春 教授に授業を参観していただき、授業の見取りも含めて研究協議・講演会をもつ。 ③11/8 人権・心の教育参観日 ④2/10 香南中学校ブロック人権教育研究会集約大会開催。 ⑤第4回研究推進委員会を開催し、総括を行い次年度の取組について検討した。</p>
				●																		
<p>インクルーシブ教育システム構築 モデルスクール事業 (指定校：鳶ヶ池中ブロック) ※平成25～27年度文部科学省指定事業</p>	<p>成果度 →重要度</p> <table border="1" style="width: 100%; height: 100%;"> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>										●											<p>○鳶ヶ池中ブロック3校(鳶ヶ池中・長岡小・後免野田小学校)研究指定。 ○目的：インクルーシブ教育システム構築に向けた特別支援教育を推進していくため、障害のある児童等に対して、その状況に応じて提供する「合理的配慮」の実践事例を蓄積するとともに、適切な「合理的配慮」のための校内体制を整備する。 ○合理的配慮協力員3名の配置：西岡ゆき子、川上靖美、西山恵子 ○毎月1回「合理的配慮協力員の会(合の会)」を開催し、各校での取組の現状把握等情報共有を行うとともに、各校の特別支援教育の充実に向けて、現在課題となっていることの確認をしながら、各校への啓発文書(めだかの学校)を作成 ○8/3 インクルーシブ教育システム構築モデル事業担当者説明会・研修会に参加。</p>
				●																		
<p>南国市教育研究会</p>	<p>成果度 →重要度</p> <table border="1" style="width: 100%; height: 100%;"> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>										●											<p>○全体会(教科等・教科外研究部会)4/15、授業研究会(教科外研究会)6/17 研究協議会(教科等研究会)8/24、南国市研究大会(教科外研究)2/3 ○3月「研究のまとめ」を編纂、発行。 ○研究発表会：三和小研究発表会〈推進校〉11/10、大篠小研究発表会〈協力校〉11/27 岡豊小研究発表会〈協力校〉12/3、久礼田小研究発表会〈協力校〉1/29 ○教育研究会の活動の充実に向けて、年度当初から校長会、教頭会、会長会等で提起し、教育研究所評議員会で3回にわたり議論した。校長会の協力が得られるなど、来年度の研修活動の充実活性化に向けて一定の成果が得られた。</p>
				●																		
<p>図書館支援員の配置 ※高知県学校図書館環境整備補助金事業</p>	<p>成果度 →重要度</p> <table border="1" style="width: 100%; height: 100%;"> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>										●											<p>○臨時的任用職員として各小中学校14校に8名の支援員を配置。 ○雇用期間：平成27年4月1日～平成28年3月23日 ○業務内容：児童生徒の読書活動の推進及び環境整備等。</p>
				●																		
<p>ICT支援員の配置</p>	<p>成果度 →重要度</p> <table border="1" style="width: 100%; height: 100%;"> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>										●											<p>○ICT支援員を臨時的任用職員として小学校2校に1名ずつ配置。 ○雇用期間：平成27年4月1日～平成28年3月31日 ○業務内容：児童生徒の学習支援及ICT利活用支援等の補助。</p>
				●																		

	<p>志育成型学校活性化事業 (県指定校：香長中学校) ※新規事業</p>	<p>成果度 →重要度</p>	<p>○平成27年度から香長中学校が研究指定を受ける。中学校における生徒指導上の諸問題を解決するために、学校経営の中に生徒指導の視点を位置づけ、RPDCAサイクルに基づく改善を進め、すべての生徒が安心して過ごせ、夢や志、自信をもてる学校づくりを行うことで、生徒指導上の諸課題の改善を図る。</p>
	<p>スーパー食育スクール事業 (県指定校：十市小学校) ※新規事業</p>	<p>成果度 →重要度</p>	<p>○研究主題 食育の実践から「ことば」の力を高める～主体的・協働的に学ぶ学習（アクティブラーニング）を通して～ ○朝食を含む基本的な生活習慣の改善により、学習意欲の向上を図る。 ○生活科・総合的な学習の時間を中心として、主体的・協働的に学ぶ食に関する指導の授業実践により、生活習慣の改善と「ことばの力」の向上をめざす。 ○研究発表会：平成28年2月9日</p>
	<p>放課後等学習支援事業 ※新規事業</p>	<p>成果度 →重要度</p>	<p>○夏期休業中の加力学習に支援員を派遣し、教職員とともに指導に当たることでよりきめ細やかな個別支援を行える体制を整えるとともに、2学期以降は定期的に放課後の加力学習を実施できるよう支援員を派遣し、教職員とともに努力を要する学力層を中心に学力の定着を図ってきた。 ○今年度は日章小、長岡小、岡豊小、北陵中で実施した。</p>
<p>③心の教育を支える保育・指導の充実</p>	<p>安心・安全な学校プロジェクト (指定校：管内小中学校) ※地域アクションプラン補助対象事業</p>	<p>成果度 →重要度</p>	<p>○小中連携した安心・安全な学校作りを推進するために、小学校と中学校のいじめ・不登校対策（積極的な生徒指導）の取組の推進と南海トラフ地震等の防災教育の確立を目指す。 ・Q-Uアンケートの活用、引き継ぎシートの活用等の積極的な生徒指導を実施した。 ・不登校等学習支援員2名の配置：香長中学校等の別室登校の生徒への学習支援。 ・生徒会活動の活性化を図るための支援を行っている。各校とも自治活動・ボランティア活動を最小の経費で最大の効果が得られるよう努力している。7月にドリームトークを実施。各中学校の生徒会の取組の発表と、市長と生徒会役員との活発な意見交換が行われた。 ○8/27～8/29で南国市・岩沼市小中交流事業を実施。児童生徒6名、教職員5名、事務局3名を派遣。8/3・8/20に事前研修、11/24に報告会を開催。 ・8/3の事前研修会では、南国市防災教育研究会とタイアップして、高知工業高等専門学校環境都市デザイン工学科 岡林宏二郎教授に地震や地震災害に関する基礎研修を受けた。また、高専学生には災害時におけるウェブ171ダイヤルの活用法の実技講習を受けた。</p>
	<p>家庭支援推進保育事業</p>	<p>成果度 →重要度</p>	<p>○育児不安・養育不安等、家庭環境に配慮を要する児童が多数入所している保育所へ加配保育士を配置し、家庭支援を行った。</p> <p style="text-align: right;">H27実績 145世帯</p>

<p>南国市人権教育研究大会</p>	<p>成果度 →重要度</p> <table border="1" style="width: 100%; height: 100%;"> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>								●									<p>○8/25に大篠小学校及びグレース浜すしにて開催。 ○分科会における実践発表は、保育所(園)3本、小学校12本、中学校4本、高等学校1本、合計20本の実践報告があった。 ○研修会は、ピットクルー株式会社 小西 直人様による講演会「インターネットと人権」を行った。また、昨年度の発表者(昨年度全人権に挙がった)として、長岡西部青年団の実践発表を全体会でを行うと同時に、中央市民館ふれあい教室の児童による太鼓の演奏も行った。 ○分科会では実践発表をもとに、保幼小中高の連携について交流ができた。 ○本年度は昨年度と同様、助言者10人を確保。様々な分野からの専門意見を聞くことができた。</p>
			●															
<p>児童館活動</p>	<p>成果度 →重要度</p> <table border="1" style="width: 100%; height: 100%;"> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>								●									<p>○放課後児童の健全育成指導について、幼児・児童・生徒の課題の早期発見・予防等について、毎月1回開催。</p>
			●															
<p>不登校対応等担当者会</p>	<p>成果度 →重要度</p> <table border="1" style="width: 100%; height: 100%;"> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>								●									<p>○不登校対応の中核的な働きをしている小中学校の担当者が一堂に会し、学校相互の不登校対応に関する情報交換を行い、全市的な不登校対応の一層の充実・強化を図る。 ・第1回4/30：平成26年度末不登校児童生徒の状況報告 高知県心の教育センター 今西 一仁チーフによる講演 ・第2回9/9：南国市長欠児童生徒調査結果報告、西森SSWによる事例研究 ・第3回12/10：高知県ひきこもり地域支援センター 森木裕子主幹による講演・研修 ・第4回2/23予定：中学進学に向けての中学校単位での情報交換 ○参加体制：各学校担当者(代表)、ふれあい教室、教育研究所、市教委(指導係) ○内容：担当者を集めての研修及び小中連携による情報共有</p>
			●															
<p>スクール・ソーシャルワーカー(SSW)活用事業</p>	<p>成果度 →重要度</p> <table border="1" style="width: 100%; height: 100%;"> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>								●									<p>○学校だけの対応及び支援では、学校復帰等の改善が図りにくい児童生徒に対して、学校や教職員への支援及び保護者・児童生徒への直接的な支援を行う。(平成20年度から実施) ○加藤SSW(香南中・鳶ヶ池中ブロック)、西森SSW(香長中ブロック)、奥宮SSW(北陵中ブロック)が学校の対応が困難なケースを優先順位の中から対応してきた。 ○SSWの対応で、教職員、保護者の安心感につながっている。適応指導教室等の関係機関との連携により完全不登校から担任と関わり始めるなど、児童生徒に変化が現れている。</p>
			●															
<p>適応指導教室(ふれあい教室) ※新規</p>	<p>成果度 →重要度</p> <table border="1" style="width: 100%; height: 100%;"> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>								●									<p>○南国市内に在住する不登校の状態にある児童生徒に対し、主体性を大切にした体験学習を通して、「心の居場所」をつくり、集団生活への適応と自立を促すための援助や指導を行う。 ○運営委員会 第1回6/4、第2回2/9 ○連絡会(定期4回) 4/21、7/17、10/9、3/8 ○夏期休業中学校訪問 研究所長と全学校訪問聞きとり ○野外活動(梅とり、サイクリング、野外炊さん等)、書写教室、造形教室、調理実習等、講師を招いての教室内活動 ○通室児童生徒 児童0 生徒8名 相談は他にもあり ★背景となる家庭の状況を踏まえ、多様な課題を抱える通室生徒への対応は、今後ますます困難になることが予想される。施設、指導体制等を含め早期の検討が必要になってきている。(長欠調査の結果も、中学校で不登校生徒増を予想される増え方を行っている)</p>
			●															

④健康で豊かな生活を 拓く保育・教育の充実	延長保育事業		○多様化する保育需要へ対応するため、開所時間一日 11 時間以上の延長保育を実施した。 全 15 保育所の内、実施は 9 園。（開所時間 7:20~19:00）
	一時預かり事業		○子育て中の親子の負担を軽減するため、冠婚葬祭・病気等の理由により、家庭での保育ができない場合に一時的に預かる「一時預かり保育事業」を実施した。
	地域子育て支援推進事業		○子育て中の親子の負担を軽減するため、育児不安や悩みなど子育てに関する相談活動や乳幼児及びその保護者同士の交流などを行う「子育て支援センター事業」を実施した。
	食育推進事業		○南国市食育推進計画（行動計画）に基づき、各校の特色ある食育を推進。 ○食の自立をテーマに、高学年においては、「お弁当づくり」を実施。 ○指定校（単年度指定）：長岡小、岡豊小。 ・3月に食育の取組をまとめたリーフレットを作成予定。
	米作り親子セミナー		○農業体験を通して、景観・環境保全を含めた棚田での稲作農業の位置づけと重要性について学習するとともに、学校給食米の生産現場を親子で確認して生産農家との交流を通じて農業と食育への理解を深める。今年度は三和小5年生、後免野田小5年生を対象に行った。 ○場所：上倉学習田 内容：田植え体験 6/1、稲刈り 10/1 ○参加校：田植え体験 三和小（児童29名 引率教員2名 保護者0名） 後免野田小（児童22名 引率教員3名 保護者12名） 稲刈り体験 三和小（児童29名 引率教員2名 保護者0名） 後免野田小（児童23名 引率教員3名 保護者10名） ○米作り親子セミナー交流会（試食会）：12/2三和小、2/20後免野田小
	実践的防災教育指定事業 （指定校：奈路小） ※平成27・28年度県指定事業		○目的：保育所、小学校が連携し、災害発生時に子ども自身が主体的に安全を確保するための判断力や行動力を育成するための指導方法の研究開発を行う。また公開授業、研究発表会、講演会を通して、実践的防災教育の普及や啓発活動を進める。 ○地域や関係機関との連携防災実践委員会の開催（年間3回）。 ○防災意識アンケートの実施（年間2回）。

			<p>○効果的な避難訓練の実施（様々な場面や状況を想定して複数回実施【8回】）。</p> <p>○防災年間計画及び防災マニュアルの見直し。</p> <p>○指導方法の開発・普及・・・高知県安全教育プログラムを活用した防災の授業の実施。 10月までに、低中高学年全てで、防災学習授業研を行った。</p> <p>○防災家族会議および講演会（6/14）では、児童・保護者が学校内の危険箇所の点検等を行うとともに、家族で避難場所等の話し合いや非常持ち出し袋の準備を行った。講演会では、宮城県立多賀城高等学校 小泉 博 校長を講師として招聘し「避難者と避難所運営ならびに備えや復興のための人材育成」の講話を行った</p> <p>○実践的防災教育推進事業の研究発表会（12/1 授業研・講演会）を行い、高知工業高等専門学校環境都市デザイン工学科 岡林宏二郎教授の講演会も行った。</p>																
	<p>防災キャンプ推進事業 （指定校：十市小・稲生小） ※新規事業</p>	<p>成果度 ↓</p> <table border="1" data-bbox="882 427 1025 592"> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>→重要度</p>								●									<p>○十市小学校は5/22・23と10/30・31に、稲生小学校は7/18・19と10・31・11/1に防災キャンプを年間2回行った。</p> <p>○十市小学校5月実施では、6年生児童が地域の方とともに、フィールドワークをしながら危険な場所等探していき、それを情報機器も活用しながら自分たちがいざという時にどのような行動をとれば良いか考え行動できる力を養っていった。</p> <p>○稲生小学校では、炊き出しも行い、その後日本赤十字高知県支部 柚村誠 課長より「体育館を避難所として過ごすために」の話を聞いた後避難所スペースの作成を行った。さらに、夜間避難訓練も行い、地震はいつ来るか分からないを身をもって体験するとともに、その時に大切なことを体験を通して学んだ。</p>
			●																
	<p>安全教育推進事業 （指定校：岡豊小） ※新規事業</p>	<p>成果度 ↓</p> <table border="1" data-bbox="882 719 1025 884"> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>→重要度</p>								●									<p>○児童の登下校を見守る学校安全ボランティア（スクールガード）組織と連携した見守り活動を充実させ、登下校時を含めた児童の安全確保のシステムを構築するとともに、地元の企業・子ども110番の家等とも連携し、生活安全の活動を推進する。</p> <p>○第1回安全教育実践委員会開催（7/8）。</p> <p>第2回安全教育実践委員会開催予定（1月末～2月上旬）。</p>
			●																
<p>⑤子ども一人一人を大切に する特別支援教育の充実</p>	<p>特別支援保育・教育推進事業</p>	<p>成果度 ↓</p> <table border="1" data-bbox="882 927 1025 1091"> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>→重要度</p>								●									<p>○保育所等において特別な配慮・支援が必要な児童に対し、専任の保育士を配置して集団保育することにより、健全な社会性の成長発達を促進するなど、児童に合った適切な保育を行った。</p>
			●																
	<p>南国市障害者教育支援委員会</p>	<p>成果度 ↓</p> <table border="1" data-bbox="882 1134 1025 1299"> <tr><td></td><td></td><td></td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>→重要度</p>				●													<p>○対象：管内の平成28年度就学予定者の幼児および小中学校の児童生徒。</p> <p>○目的：実態に応じた適切な就学支援および教育支援を行う。</p> <p>○内容：所属長会（構成メンバー保育所長・幼稚園長・学校長）で活動内容や計画を伝え、就学指導の目的と協力要請を行う。今年度も保健師もオブザーバーとして参加。</p> <p>○方法：所長・園長との連携 → 保護者等と面談 → 教育相談の実施 → 保護者への結果説明と意思確認 → 教育支援委員会での判定と助言 → 保護者との最終面談（最終意向確認） → 特別支援学級入級への編成計画の作成。</p> <p>○第1回就学指導委員会（9/7） 第2回就学指導委員会（11/16） 第3回就学指導委員会（2/22予定）約50名（前年度約40名）判定。</p>
			●																

	特別支援教育支援員の配置	<p>成果度 ↓</p> <table border="1"> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>→重要度</p>					●																<p>○南国市立幼稚園および小中学校に在籍する発達障害（学習障害〈LD〉、注意欠陥/多動性障害〈ADHD〉、高機能自閉症など）等、学習や生活において教育上特別な個別の支援を必要とする児童に対して、担任と共にサポートするための特別支援教育支援員の配置。</p> <p>○管内小中学校14校に22名配置できたが、個別の支援を要する児童生徒が増加していることと、さらに、多様な対応を必要とする学校が増えてきている。</p>
				●																			

(2) 生涯学習に関すること

中項目	小項目		点検・評価																				
①地域全体で学校教育を支援する体制づくりの推進	学校支援地域本部事業	<p>成果度 ↓</p> <table border="1"> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>→重要度</p>					●																<p>○香長中学校区（稲生小学校区）、香南中学校区の2ヶ所で行っている。〈平成23年度から補助金事業（平成20～22年度は委託金事業）〉学校・家庭・地域が連携して子どもの見守り・教育をすることで、地域・家庭の教育力を向上させ、教員が子どもに向き合う時間を確保する取組を行った。</p>
					●																		
放課後学習室支援事業	<p>成果度 ↓</p> <table border="1"> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>→重要度</p>					●																<p>○鷹ヶ池中学校（平成22年度開設）、香長中学校（平成25年度開設）にて実施。学習アドバイザーを配置し、放課後に空き教室や図書室を利用して英語・数学を中心に生徒の自主学習を支援する取組を行った。日々の学力向上対策とともに、上級生には受験対策も行っている。放課後の生徒の居場所づくりにもつながる事業である。</p>	
				●																			
家庭教育支援基盤形成事業	<p>成果度 ↓</p> <table border="1"> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>→重要度</p>					●																<p>○家庭の教育力向上を目的とし、安心して子育てできるように支援する事業である。「早ね早おき朝ごはん」運動などの啓発により、子どもの規則正しい生活習慣を身につけ、健康を守ることもつながる。</p> <p>○保護者への学習機会として、就学時健診での保護者への啓発（後免野田小・日章小・大篠小）や、和装礼法親子教室（大篠公民館）を実施し、親子関係の重要性の啓発や、親子のコミュニケーション・関係づくりの機会を提供。</p>	
				●																			
②地域住民が主体的に学び楽しむ生涯学習の推進	公民館活動事業	<p>成果度 ↓</p> <table border="1"> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>→重要度</p>					●																<p>○南国市立18公民館（17地区公民館及び中央公民館）の事業支援や施設管理を行っており、平成26年度の南国市立全公民館利用者数は、延べ107,617名である。</p> <p>○公民館は、地域住民にとっての身近な生涯学習施設というだけでなく、「地域コミュニティの拠点」としてもその役割が期待されている。地区公民館では、三世代交流や文化祭、講演会や各種サークル等、それぞれの地域性が生かされた事業が行われている。</p> <p>○公民館は、災害時の避難所に指定されており、「地域の防災拠点」としての役割も担っている。施設老朽化に伴い、平成24年度に奈路防災コミュニティ・センター、平成26年度に三和防災コミュニティ・センター、後免町防災コミュニティ・センター、平成27年度に前浜の改築を、順次実施している。</p>
				●																			

成人式	<p>成果度 ↓</p> <table border="1" data-bbox="882 81 1032 240"> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>→重要度</p>										●											<p>○新成人の新しいスタートを式典とアトラクションで祝福し、社会人としての認識を高めることを目的に、例年1月3日に式典を開催し、350名程度の出席がある。</p> <p>○式典に登壇する4名の成人代表者は、南国市立各中学校より選出し、記念品贈呈と20歳のメッセージ（挨拶）にご協力いただいている。来賓には、新成人の小学6年及び中学3年時の担任教師もお迎えし、貴重な交流の場となっている。</p> <p>○本年度の対象者は、学齢により、平成7年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた市民の方で、男272・女235名 合計507名（平成27年12月1日住民登録数）である。</p>
				●																		
楽しい生きがいづくり講座	<p>成果度 ↓</p> <table border="1" data-bbox="882 405 1032 564"> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td>●</td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>→重要度</p>									●												<p>○スポーツや趣味の講座は、「NPO法人まほろばクラブ南国」に委託している。</p> <p>○高校・大学との連携ということで、高知東工業高校・高知高専・高知大学農学部と共に毎年講座を実施している。市民には好評で、リピーターも多い。</p> <p>○エンジョイ・イングリッシュ！とにかく英語を使ってみよう！（英会話）も好評である。</p>
			●																			
高齢者教室事業	<p>成果度 ↓</p> <table border="1" data-bbox="882 636 1032 796"> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>→重要度</p>										●											<p>○65歳以上の南国市民のうち希望者を対象に、市内8教室で年10回ずつ開催している。</p> <p>○健康教室や歴史教室・環境問題・交通安全など、様々な学習をしている。移動教室等、高齢者にとって 楽しみや生きがいとなっている。</p> <p>○平成27年度は、8教室で合計616名の学級生がいる。</p>
				●																		
識字学級事業	<p>成果度 ↓</p> <table border="1" data-bbox="882 868 1032 1027"> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>→重要度</p>										●											<p>○野中識字学級、前浜識字学級の2ヶ所で開催。</p> <p>○11月に開催した集会所との合同文化祭では、学校・保育や、行政と地域住民との協働がはかられ、特に出品作品は多彩で素晴らしい出来栄であった。</p> <p>○学級生が高齢化し減少してきたこと、27年8月に専任講師が逝去されたことから、学級生と協議した結果、27年度末で本事業を終了することとなった。</p>
				●																		
<p>③人権尊重の理念の普及・高揚を図るための啓発事業の充実</p>	<p>成果度 ↓</p> <table border="1" data-bbox="882 1086 1032 1246"> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>→重要度</p>										●											<p>○スマイリーハート人権講座（高知県人権啓発活動委託事業） 全4回の講座の実施（10月）により啓発を図った。参加者のべ203名。アンケートによると、満足度は76.1%。（なお、うち2講座は男女共同参画の内容とした）</p> <p>○広報・人権学習シリーズ掲載 人権啓発広報委員会の委員5名が交代で執筆を担当し、人権について様々なテーマで800字程度のコラムを、広報なんこくに毎月掲載。</p> <p>○12月号広報には、毎年人権週間に合わせて、見開き2ページの特集記事を掲載している。今年度は、「災害と人権」について掲載した。</p> <p>○人権パネル展の開催（7月）、人権カレンダーを作成・配布（高知県人権啓発活動委託事業）</p>
				●																		

	男女共同参画推進事業	<p>成果度 ↓</p> <table border="1" style="border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td>●</td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </table> <p>→重要度</p>										●											<p>○南国市男女共同参画推進計画の一環として各事業を実施。</p> <p>○スマイリーハート人権講座（全4講座）において、2講座で男女共同参画をテーマに実施し啓発を図った。</p> <p>○男女共同参画推進出前教室を実施。平成25年度から3年計画で、南国市の17小中学校（希望が丘分校を除く）において実施している。27年度の実施校は、白木谷小（5～6年）、三和小（5～6年）、岡豊小（6年）、久礼田小（5～6年）、奈路小（5～6年）。</p> <p>○2月号広報に、男女共同参画シリーズ「ハーモニー」を見開き2ページの特集記事として掲載している。</p>
				●																			
	市民体育大会	<p>成果度 ↓</p> <table border="1" style="border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td>●</td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </table> <p>→重要度</p>										●											<p>○第53回市民体育大会を7/5～11/3の間、15種目、延べ1,501名の参加を得て実施した。8月頻発した台風の影響もあり、2種目（陸上競技、バスケットボール）が中止となったが、生涯スポーツに対する市民の意識は高まっている。今後も生涯スポーツ愛好家の底辺を広げるために、体育協会と協働し、初心者でも気軽に参加できるスポーツフェア的な大会として展開していきたい。</p> <p>○小中学生の出場できる種目があるものの、参加資格は大人と同じ南国市民となっており、成長過程にある少年競技に関しては出場資格を広げ、競技力の向上と子供たちの意欲の向上につなげていく必要がある。</p>
				●																			
④魅力あふれる市民スポーツの振興	<p>スポーツ推進委員連絡協議会等と連携したニュースポーツ及び生涯スポーツの普及・総合型スポーツクラブとの協働</p>	<p>成果度 ↓</p> <table border="1" style="border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td>●</td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </table> <p>→重要度</p>										●											<p>○誰もが気軽にスポーツを楽しむことができる生涯スポーツの普及と振興のため、自主事業として「さわやか健康ウォーキング大会」（10月開催 参加者：85人）、「スポーツフェスティバル」（2月実施）を開催している。</p> <p>○総合型地域スポーツクラブにスポーツ推進委員連絡協議会会長が理事として参加。組織としてイベントに積極的に協力している。生涯スポーツのコーディネーターであるスポーツ推進委員は、総合型クラブにおいて中心的役割を占めており、今後も情報の共有化を図る事が大切である。</p> <p>○総合型地域スポーツクラブ「まほろばクラブ南国」の会員数が1,000人を突破し、県下一の会員数を有するクラブに成長。今もなお体育協会、スポーツ推進委員連絡協議会等が協力して、市民や地域に活動の輪を広げている。平成27年12月31日現在42サークル会員数1,103名となっており、昨年同時期に比べ1サークル98名の増となっている。</p> <p>○今まで別々に活動していた体育関係組織が一つのテーブルについたことで、市民の健康づくりや初心者向けスポーツ教室等のプロジェクトが大きく展開できている。今後も教育委員会との連携した取組が重要である。</p>
				●																			

	体育協会との連携による競技スポーツの振興と競技力の向上	成果度 <table border="1" style="width: 100%; height: 100%;"> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> →重要度					●																○県予選を経て全国大会に挑む団体に対し、全国スポーツ大会参加補助金を助成している。選手の励みにもなるので継続的な取組は必要と考える。 ○小学生駅伝競走大会（11月21日実施）は、27チーム211名の参加があった。 ○南国市駅伝競走大会は2月実施。 ○その他、各連盟と連携して相撲大会（参加：17チーム48人）、市長杯南国市小学生野球大会（参加：10チーム）、高知県勤労者剣道大会（参加：72チーム）、高知県柔道大会（参加：35チーム181人）等を開催した。
				●																			
⑤地域における青少年健全育成活動	補導活動	成果度 <table border="1" style="width: 100%; height: 100%;"> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> →重要度					●																○登校補導については月5回を基本に実施し、また下校補導・夜間補導を随時実施している。 ○夏期の祭り補導及び南国警察署補導員との合同補導を13回実施した。 ○南国保護区保護司会と合同で、補導・防犯パトロールを実施した。
					●																		
相談活動	成果度 <table border="1" style="width: 100%; height: 100%;"> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> →重要度					●																○学校・家庭等からの不審者情報を受理し、情報の発信や南国警察署との連携に努めるとともに青色回転灯パトロールを実施した。 ○後免町・駅前町の不審者に対して、タウンポリスとの連携を図った。 ○スクールガード・リーダーと連携を図りながら、児童の安全確保に努めた。	
				●																			
環境浄化活動	成果度 <table border="1" style="width: 100%; height: 100%;"> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> →重要度					●																○市内に4ヶ所設置されている「白いポスト」に投函された有害図書及び有害ビデオ・DVD等の回収を行った。（有害図書233冊、有害ビデオ・DVD219点を回収）（12月末日現在） ○JR後免駅の駐輪場の整頓を行い、環境浄化に努めた。	
				●																			
調査研究活動	成果度 <table border="1" style="width: 100%; height: 100%;"> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td>●</td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> →重要度									●												○補導教員・補導専門職員合同連絡協議会主催の研修会、高知県少年補導育成センター連絡協議会「香南市大会」及び東部ブロック会、四国地区少年補導センター連絡協議会「徳島大会」に参加し、健全育成及び非行防止について総合的に研究を深めた。	
			●																				
広報活動	成果度 <table border="1" style="width: 100%; height: 100%;"> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> →重要度					●																○子ども・若者育成支援強調月間パレード（11/6：52名）、南国市補導委員会・南国地区少年補導員連絡協議会合同年末非行防止パレード（12/3：39名）など、啓発活動を実施した。また、南国市更生保護女性会と合同で青色回転灯パトロールを実施し、下校時の子ども達の見守りを行った。 ○少年育成センター便りを発行し、青少年健全育成の啓発を呼びかけた。（3月発行）	
				●																			

	健全育成活動	成果度 <table border="1" style="width: 100%; height: 100%;"> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> →重要度					●																○南国市青少年健全育成大会（9/5：参加者132名）では、小学生・中学生・高校生合計14名の意見発表と善行団体表彰を行い、健全育成に対する理解と関心を深めた。 ○南国市子ども会連合会は、カヌー教室、ドッチビー大会、人形劇キャラバンなどを継続的に実施した。
				●																			
⑥心を育む読書活動の推進、住民の求める情報の提供	図書館活動	成果度 <table border="1" style="width: 100%; height: 100%;"> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> →重要度					●																○障がい者サービスの一つとして対面音訳サービスを開始した。 ○国際理解を深めるため、外国語図書コーナーを設けるとともに、外国語絵本の所蔵リストを作成し、発行した。 ○戦後70年にちなみ、平和イベントを開催した。 ○第7回図書館まつりを開催した。来館者数はのべ450人。前年度から29%増加。
				●																			
⑦地域性豊かな市民文化の創造	美術展覧会開催	成果度 <table border="1" style="width: 100%; height: 100%;"> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> →重要度					●																○一般の部展示数216点。幼児・児童生徒の部展示数4104点。入場者数5,241人。 ○展示作品に幅をもたせる為、招待作品の展示などの案も実行委員会で論議されるが、招待対象者や作品、招待方法が具体的に決定できず、今のところ現状維持となっている。
					●																		
文化財の保存、活用事業	成果度 <table border="1" style="width: 100%; height: 100%;"> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> →重要度					●																○文化財審議委員会を開催し、将来にわたって残すべき文化財の指定を行っている。 ○市内の指定文化財を年2回パトロールして、保存状態などを確認している。 ○指定文化財を訪れた人が分かりやすいように説明看板を設置し、適宜補修をしている。 ○文化財を広く知ってもらうために広報紙への掲載や、出版物を作成して配布や販売を行っている。 ○後川流域のエンコウ祭調査委員会を設置し、エンコウ祭の詳細な現状記録および民俗学的調査を行っている。	
				●																			
オナガドリ保護増殖事業	成果度 <table border="1" style="width: 100%; height: 100%;"> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> →重要度					●																○国の補助事業を受け、種の保存と増殖に関わる研究や飼育者の負担を軽減するために飼料の配布事業を行っている。 ○パンフレットの作成・配布や大篠オナガドリ保存会と協力して各種イベントでの展示などを行い、啓発普及するとともに新たな飼育者の募集を行っている。 ○オナガドリの飼育と保存の労に報いるため、飼育報奨金を給付している。 ○優良種の作出に寄与するため、DNAの解析成果をもとにした人工授精を行う。	
				●																			
市内遺跡発掘調査等事業	成果度 <table border="1" style="width: 100%; height: 100%;"> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> →重要度					●																○各種開発行為から市内の遺跡を保護するために、情報収集、事業者との協議、試掘確認調査、工事立会などを実施している。 ○市内の重要遺跡の範囲や内容を確認し、保存と将来の史跡整備に向けての資料の蓄積を行っている。調査成果は現地説明会の開催や発掘調査報告書の作成、広報紙への掲載等により広く伝える手段を講じている。 ○日章工業団地整備等の大規模開発事業に先立ち、試掘確認調査を実施した。	
				●																			

	文化財講座の開催	<p style="text-align: center;">成果度 ↑</p> <table border="1" style="margin: auto;"> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td>●</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p style="text-align: center;">→重要度</p>								●									<p>○郷土学講座を開催し、文化財についての興味関心を育てるとともに、知識を得る場として いる。本年度は「坂本家ルーツの謎に迫る」と題して講座及びフィールドワークを行った。 参加者15名。</p> <p>○歴史学講座を開催し南国市の歴史に関する学習の場とした。本年度は長宗我部氏と高吾北 の関係をテーマとして開催。最終回には新居浜市金子城の史跡を訪ねた。参加者25名。</p> <p>○国史跡岡豊城跡を身近に感じてもらうため、岡豊山の植物観察会を開催し、岡豊山の貴重 な植物について理解を深めた。参加者6名。</p>
			●																

総合評価

本年度の活動・事務等の総合評価としては、概ね取り組みができています。

1. 「1 教育委員会の活動」及び「2 教育委員会が管理・執行する事務」について

○全般的に見て、概ね取り組みができています。

○取り組みの状況について

- ・学校訪問（計画訪問、運動会、各種研究発表会 等）を行い、現状把握・支援を継続して実施している。
- ・**幼稚園・学校訪問への取り組みが積極的にできている。訪問後は「学校訪問集約会」を行い、協議内容について指導の徹底を図っている。**
- ・**保育所（園）の訪問（計画訪問、各種行事 等）については、本年度は、明見・里保育所、十市・稲生保育園の訪問を行った。来年度から幼保支援課は市長部局の所管となるが、保育所（園）の訪問は積極的に順次訪問し、現状の把握に努める必要がある。**
- ・その他の所管施設の訪問も継続して実施している。
- ・研究会や教職員育成のための留学生も継続して推薦し配置できている。
- ・4月の南国市教育研究大会において、南国市の教育振興基本計画や教育行政方針について教職員に周知できたことは意義があったと考える。特に他の市町村からの転入教職員にとって、行政方針を年度当初に聞くことは、大きな意義があったと考える。
- ・**本年度からの学力向上スーパーバイザー制度は、大変評価できる。今後増加していく教職員の若年者層にとってより向上心を高められるものであり、指導主事・管理職との一層の連携が必要になる。**

2. 「3 教育委員会が管理執行を教育長に委任する事務」について

(1) 就学前の保育・教育、学校教育に関すること

①就学前の保育・教育について

○全体的に概ね良好であり、取り組みができています。

○取り組みの状況について

- ・保育所（園）、就学前の保育・教育については、概ね取り組みができていますが、保育指針に示されている保育内容に近づけていくために、保育所（園）と幼稚園が指導内容の交流を進めていく必要がある。
- ・**保幼小連携プログラム（アプローチ・スタートカリキュラム）の取組について、全ての保育所（園）・幼稚園で推進できており、成果が見られる。所属長会等の取組も充実してきており、保幼小中の交流や連携が図られてきている。今後も、さらに取組の充実を図っていく必要がある。**
- ・**保幼小の相互交流や情報共有のさらなる充実が必要である。また、「保護者一日保育体験」等の“親育ち”の支援・取り組みの充実をさらに推進する必要がある。**
- ・延長保育事業保育時間の延長、一時預かり事業、地域子育て事業等、社会のニーズに対応した事業を進めており、効果を発揮してきている。
- ・その他の事業の推進についても、概ね取り組みができていますが、内容の充実とともに現状を十分に把握し、課題改善に取り組む必要がある。

②学校教育について

○全般的に見て、概ね取り組みができています。重要課題への取り組みに成果が見られ評価できる。今後も学校・家庭・地域が連携した課題解決への積極的な取り組みが必要である。

○取り組みの状況について

- ・幼小中とも安定しており、優れた成果をあげた学校もあるが、義務教育15年を見据えた各中学校ブロックの取り組みとともに、各学年段階での取り組みについて一層の充実を図る必要がある。
- ・本年度は、南国市小中連携学力向上推進プロジェクト事業（第3期2年目（平成26～28年度））の取り組みについて、各中学校ブロックで小中での連携を図った課題解決（「学力向上」、「人権教育を基盤とした生徒指導」）に取り組み一定の成果をあげているが、今後も課題を明確にし、解決に向け充実した取り組みに努める必要がある。実践交流会の研修「ハップトークで子どものやる気を引きだそう」で学んだように、教職員の肯定的な評価を日常的に行っていく必要がある。
- ・各校の取り組みでは、成果も見られるが一部課題もある。学力向上、体力向上では成果も見られるが、生徒指導・不登校対策等の取り組みについて、一層の充実と推進が必要である。今後も教職員の指導力の向上と家庭との連携による家庭学習への積極的な取り組みが必要である。さらに、教職員の大規模な世代交代目前に迫っており、対策が必要である。
- ・文部科学省・高知県・市の指定の研究推進・研究協力校の取り組みに本年度も積極的であり、全般的に成果が見られ評価できる。
- ・「地域ぐるみの防災教育」における研究成果等をもとに、全市的な防災教育の取り組みを推進していく必要がある。
- ・児童生徒の大規模校への一極集中が進んできており、柔軟な運用等を検討していく必要がある。
- ・南国市立教育研究所の運営による南国市教育研究会の取り組みは、年々充実しつつあり、本年度の学力向上、指導力の向上の成果として評価したい。また、研究所だよりの積極的な発行により、南国市全体の学力向上や不登校児童生徒への取組等の進捗がより詳しく分かるようになった。
- ・各中学校の生徒会及び部活動は活発であり、成果も見られる。
- ・食育については、管内すべての小中学校で「食に関する指導」の全体計画に基づいた取り組みが実施できている。中学校給食についても、中学校給食センター整備計画に基づき実施できているが、中学校給食の開始を視野に入れた食育の充実・改善を図っていく必要がある。また、スーパー食育スクール事業（平成27年度文部科学省委託事業）で、食と学力との関係や生徒指導との関係性を見出そうと新たな取組を行ったことは評価できる。

(2) 生涯学習に関すること

○各事業の推進についても概ね取り組みができています。より一層の充実を図りたい。

○取り組みの状況について

- 学校支援地域本部事業や男女共同参画推進講座・スポーツ振興と競技力の向上、更には健全育成活動等に積極的な取り組みと学校・家庭・地域が連携した活動で成果をあげており評価できる。
- その他の各種事業、研修会等もその取り組みにおいて一定の成果をあげているが、一部の事業や活動において、取り組みの充実を図るとともに周知徹底と市民の積極的な参加に向けた取り組みが必要である。
- **総合型地域スポーツクラブ「まほろばクラブ南国」の会員数が1,000名を突破し、県内一の会員数を有するクラブに成長してきている。各種団体と協力した活動もできている。今後も市教委との連携が重要である。**
- 青少年の健全育成活動は、地道な啓発活動を継続することが重要である。特に、健全育成大会は例年充実した内容で実施されており評価できる。
- 本年度は、前浜防災コミュニティーセンターの建設に着手した。今後も、地域の防災及びコミュニティの拠点となる施設の整備・充実を図っていく必要がある。
- **心を育む読書活動の推進・住民の求める情報の提供においても市民図書館を中心にきめ細かく対応できている。**
- 人権に関する取組や青少年の健全育成、市民スポーツの振興など、今までの取り組みによる成果は評価できる。

3. その他

- **南海地震に備えての震災対策が喫緊の課題である。各保幼小中で自然災害に対する防災教育の充実と地震・津波に対する対策（避難場所・避難経路・避難訓練（複数回実施））に積極的に取り組んでいる。今後も、全市的な防災教育や危機管理マニュアル、学校・家庭・地域が連携した防災の取組等の充実・改善とともに、防災・減災に対する意識づけを図っていく必要がある。**
- **児童虐待への対応については、二度と繰り返さないという強い決意を持って、「子どもの命を守る」という共通認識のもと、関係機関との連携を密にしている。早期発見・児童の安全の確認・安全の確保を徹底することを基本に、南国市要保護児童対策地域協議会等による個別ケース会への積極的な参画を図る等、迅速かつ適切な対応に努めており今後も継続していく。**
- **いじめ防止への取組については、「南国市いじめ防止基本方針」に基づき、学校・家庭・地域が連携した取組の推進を図っていく必要がある。児童虐待への対応と同様に迅速かつ適切な対応を行っていく必要がある。**